

全てのものが改まるお正月。各家々ではお正月を迎えるため、門松かどまつを立て、メ縄しめなわを張り、鏡餅かがみもちを飾り、おせち料理をつくりまします。そもそも「年とし」の語源は「稔とし||穀物や稲の実り」です。初日の出とともに「歳神様としがみさま」をお迎えすることがお正月であり、歳神様から新しい命をいただき、一歳年をとります。そして、歳神様をおもてなしする事で、この一年の稔みのりと幸せをもたらし下さるように祈ります。

門松||神様にお降りいただく目印。メ縄||清浄せいじょうな場所。鏡餅||神様に留とどまっていたただく場所。おせち料理||神様にお供もえする料理。そして、おせち料理をいただく際に用いるのが「祝箸いわばし」で、両端が細くなっているお箸です。これは、「神様と人が共に食事をする」ためのお箸で、「我々は神様から命や恵をいただいで生活をしてい

る」ことに感謝かんしゃを捧ささげ御利益ごりやくをいただくために用います。玉崎神社では、歳旦祭さいたんさいで氏子の安寧あんねいを祈るとともに、七草に「筒粥つつがゆの神事しんじ」、小正月こしょうがつである十五日に横根岡区の氏子の御奉仕ごほうじによる「御神的神事おまとおしんじ」で神様の声をお聞きし、一年の吉凶きつぎようを占ういます。神様のことばに耳を傾け、一年を平穏に過ごしましょう。

今月の行事

- 一日 歳旦祭・正月祈念(三日) (午前八時〜午後四時)
- 七日 七草・筒粥の神事(非公開) 網戸・熊野神社例祭
- 九日 萩園・宝石稻荷神社例祭
- 一〇日 成人の日 行内・琴平神社、飯岡々・富岡神社例祭
- 一一日 平松岡・八幡神社例祭
- 一二日 横根岡・稻荷神社、妙見神社例祭
- 一五日 正月例大祭(一〇時〜御神的神事)
- 一六日 駒込・日月神社例祭
- 二〇日 大寒
- 二二日 永井岡・海津見神社例祭

「節分祭」二月三日 午後六時



*文化財保護につき「古神札お炊き上げ」は中止します

*古神札は正月三が日の内に社務所へお持ち下さい。

*年男・年女受付中(申込) ☎57-2278